

■クロアチア pitches (当間多目的グラウンド)／2002FIFAワールドカップでクロアチア代表チームが練習に使った国内最高水準の芝グラウンド。なでしこジャパン、J1チームの合宿や、なでしこリーグ公式戦にも使用され、高い評価を得ています。



■TOUR DE TSUMARI (ツールド妻有)／2006年の「大地の芸術祭」で、建築家・伊藤嘉朗さんによって企画・発案されたサイクリングイベント。美しい里山の風景や屋外の現代アートを楽しみながら自転車で巡るアート作品です。



豊かな人間性を育む文化芸術の振興
いまや十日町市民の暮らしの中に溶け込んでいる「大地の芸術祭」を継続し、文化芸術意識の醸成を図ります。新市民文化ホール建設により、音楽・舞台芸術・美術展などの鑑賞と発表の機会拡大にも努めていきます。また、地域の文化芸術活動を活発化するために、文化芸術団体の支援・育成、文化芸術施設の充実を図っています。十日町市固有の自然や歴史、文化財を市民の誇りとして保護・活用するとともに、広く情報発信して地域の活性化につなげます。国宝・火焰型土器を中核にした火

焰の都計画の実現に向けては、笹山遺跡の再発掘事業や関連施設などの整備、信濃川火焰街道連携協議会(縄文サミット)での広域観光の推進に取り組んでいます。



■市民文化ホール／設計業務公募型プロポーザルにおいて提案のあった施設イメージです。この内容を基に、市民の皆さんとの意見交換を行いながら、利用ニーズに合わせた基本設計を行います。(写真はイメージです)

心と体をつくるスポーツの推進
「見るスポーツ」「するスポーツ」、「支えるスポーツ」の推進と市民の啓発を図るために、豊かな自然と美しい景観を生かし、スポーツを通じた交流人口の拡大とプロチームのキャンプをはじめ、さまざまなスポーツイベントの誘致に取り組んでいます。スポーツ活動やスポーツ交流の拠点とすべく、吉田クロスカントリー競技場が国際スキー連盟(FIS)の公認を得るための取組みをはじめ、クロアチアピッチ当間多目的グラウンドの整備など、各地域の体育施設の整備・改修を進めています。



■十日町市吉田クロスカントリー競技場／SAJ公認のクロスカントリー競技場。シーズン中は全国大会などが開催されています。2014年ソチ五輪に出場した市内出身の宮沢さん・小林さん・中島さんなどが子どもの頃に練習した競技場です。夏場も多目的広場(天然芝)として利用できます。



■桜花レスリング道場／桜花レスリング道場を合宿所として使用している女子レスリング日本代表選手たちが凱旋。手作りのメダルを渡し選手たちと記念撮影する桜花レスリングクラブの子どもたち。

とおかまち流
まちづくり2
活力ある元気なまちづくり

〔文化・スポーツ〕

文化とスポーツで 全国へ世界へ 発信

国宝・火焰型土器を活用して、全国・海外への文化発信に取り組むなど、文化芸術の薫るまちづくりを一層推進します。市民が健康・体力づくりに積極的に参加できるよう、またスポーツを通じた誘客や交流を活性化していくために各種スポーツ施設を整備します。

Culture・Sports

Developing a city with vitality and energy.

Broadcasting throughout Japan and the world in the fields of culture and sports.

We are promoting the development of a city with a scent of art and culture by broadcasting our message of culture through the national treasure, flame-shaped earthenware. We are improving our facilities as the point of exchange through sports, so that our citizens can actively participate in fitness and create a base of sports for life.

建设充满活力的城市。

通过文化与体育活动，向国内外宣传十日町市。

发挥国宝・火焰型土器的知名度，通过各种方式向国内外宣传十日町市的悠久文化，进一步推进“充满艺术文化气息的城市建设”。完善体育设施，促进市民能够积极参与的健康与健体活动，把各种体育设施转变为群众强身健体和通过体育开展交流的基地。

Name 椎野 慎祐さん

Job 桜花レスリングクラブ 指導員

Profile 新潟県三条市出身。全日本大学選手権第3位、SC福井大会マスターズ優勝の経歴を持つ。市内北新田在住で市内の福祉施設職員として多忙な毎日を送りながら、2004年5月から市内六箇にあるジュニアレスリング教室で、子どもたちにレスリングを教えています。

高校・大学では、オリンピックを目指してレスリングをやっていました。現在は、縁あって市内で介護の仕事をしている子どもたちにレスリングを教えています。「市内にはメダリストを輩出している合宿所がある。子どもたちがレスリングに触れる機会を作りたい」という地元のレスリング後援会の皆さんの熱い想いから生まれたクラブです。日本代表の皆さんとの交流や合同練習、大会での勝利などを経験して、みんなモチベーションが上がってますね。技術や体力はもちろんですが、何より向上心と攻める気持ちを身に付けてもらうことを第一に考えています。

目指すはオリンピック！
子どもたちと夢に向かっている道！
元気いっぱいがんばっています。



東京五輪を目指す椎野さんと桜花レスリングクラブの子どもたち。



仲間や保護者が見守る中、練習に集中する桜花レスリングクラブの子どもたちと熱血指導の椎野さん。